

# 令和3年1月14日会議概要

## 第1 日時

令和3年1月14日（木）午前9時30分から正午までの間

## 第2 出席者

平林委員長、渡部委員、長谷委員、森委員、森田委員  
警察本部長、総務部長、警務部長、生活安全部長、地域部長、刑事部長、  
交通部長、警備部長、警察学校長、京都市警察部長、情報通信部長等  
《書記 公安委員会補佐室長、公安委員会補佐室室長補佐》

## 第3 開催方法

個別報告（決裁）・聴聞を除き、Web会議方式で開催

## 第4 議事の概要

### 1 委員報告（年始あいさつ）

平林委員長から、「新年初の全体会議を開催するに当たり一言ご挨拶させていただきます。関西の松の内は15日まででございますので、まずは、新年あけましておめでとうございます。本年もよろしくお願いいたします。後ほど、報告があると伺っていますが、コロナ禍の年末・年始及び成人式であります。天気は非常に穏やかで分散詣でや電車の終夜運転の取り止めなど、新型コロナウイルス感染症防止対策下において、混乱もなく、いろいろと対応していただき、警察職員の皆さんには御礼申し上げます。また、本部長からは、年頭訓示において、Withコロナ時代の犯罪の対応、東京オリンピック・パラリンピックに備えてテロを防ぐための情報収集、児童虐待やDV事案への対応強化などについて訓示されています。本年も『力強く頼りがいのある京都府警』として格段の努力をお願いしたい。」旨のあいさつがあった。

### 2 警察本部報告

#### (1) 緊急事態宣言の追加発令について

警備部長から、令和3年1月13日、新型コロナウイルス感染症の拡大により、京都府等に緊急事態宣言が追加発令されたことについて報告があった。

委員から、「今回、2回目の緊急事態宣言ということであるが、これまでのコロナ対策のいろいろな学習効果等もあり、警察の活動内容もいろいろ変わっているところであるが、慣れというものが出ないように緊張感をもって対応願いたい。」旨の発言があった。

他の委員から、「緊急事態宣言を受けて警察としての主な仕事としては、どういうことが主体となっていくと考えているか。」旨の質問があり、警備部長から、「営業店舗等に対して、京都府・京都市などの関係自治体が要請したり指示したりする場面でのトラブル防止や夜間20時以降の不要不急の外出者等に対する声掛けなどをしっかりとやっていくとともに、犯罪の発生対応や被疑者留置に際しては徹底した感染防止対策をとって対応してまいりたい。」旨の回答があった。

#### (2) コロナ情勢について

警務部長から、令和3年1月13日、新型コロナウイルス感染症緊急事態宣言に係る緊急

事態措置を実施すべき区域に京都府が追加されたことを受け、京都府警察における対応方針等について報告があった。

委員から、「京都市内のコロナ感染状況は飲食を伴うものが約6割位あり、今回、年末年始は、より家庭内の飲食に伴う感染が増加するのではないかとされているが、警察職員も家庭内の感染防止はもちろんのこと独身の方も、外食の機会が増えてくるので、その辺りを十分注意喚起願いたい。」旨、他の委員からも、「併せて、特に私行上で不適切な行動により、リスクにさらされることのないよう注意喚起願いたい。」旨の発言があった。

### (3) 令和3年京都府警察強化月間及び広報重点について

警務部長から、令和3年京都府警察強化月間及び広報重点について報告があった。

委員から、「広報重点や強化月間ということを府民にアピールすることは、非常に効果があると思われるので、コロナ禍ではあるが適切な運用をお願いしたい。」旨の発言があった。

### (4) 損害賠償請求事件の勝訴について

警務部長から、京都府に対する損害賠償請求事件について、神戸地方裁判所は、令和2年12月24日、京都府勝訴の判決を言い渡したことについての報告があった。

### (5) 年末年始及び「成人の日記念式典」雑踏警備の実施結果について

地域部長から、令和2年12月31日から令和3年1月3日までの間に実施された八坂神社をけら詣り等の雑踏警備及び令和3年1月10日及び11日に府内で実施された「成人の日記念式典」の雑踏警備の実施結果について報告があった。

委員から、「年末年始の対応に対し、御礼申し上げる。さしたる事案もなく良かったと思われる。」旨の発言があった。

### (6) 令和2年中の犯罪情勢について（暫定値）

生活安全部長から、令和2年中の刑法犯認知件数や府下重点抑止犯罪である自転車盗、性犯罪等の認知状況等の犯罪情勢について、また、刑事部長から、刑法犯検挙件数や検挙率等について報告があった。

委員から、「侵入窃盗の検挙率が100%を超えているのはなぜか。」旨の質問があり、刑事部長から、「余罪事件も多数検挙していることで、発生件数より検挙件数が多くなり、検挙率が100%を超えているものである。」旨の回答があった。

他の委員から、「昨年はコロナ禍で前年比の認知件数は減少し、おそらく今年も前半は減少傾向と想定されるが、引き続き、今年も認知件数が前年より減少となるようよろしく願いたい。」旨の発言があり、生活安全部長から、「本年1月12日現在、万引きの増加などにより、認知件数は前年比+9件となっている。今年も気を緩めず、抑止対策に取り組んでまいりたい。」旨の回答があった。

### (7) 令和2年中の特殊詐欺情勢について（暫定値）

刑事部長から、令和2年中の特殊詐欺事件の被害認知・検挙状況、主な検挙事例等について報告があった。

委員から、「昨年の特殊詐欺の認知件数の推移をみると、他犯罪と比べコロナが活発な時に認知が増えており、これは高齢者のステイホームをした方が増えたことで、増加したものであるが、その傾向からすると、これからの1～2箇月は増加する可能性が懸念されるので、その辺りを注視してしっかり対応願いたい。」旨の発言があり、刑事部長から、「予防を含めて、しっかりと取り組んでまいりたい。また、昨年のは後半は、予兆の段階か

ら素早く立ち上がることにより、発生を押さえ込んだ状況もあるので、引き続き、指示を徹底し、本部もしっかり対応してまいりたい。」旨の回答があった。

他の委員から、「昨年は地道な対策の成果と思われるが、コロナ禍で生活不安が広がり闇バイトに手を染める者もいるという報道もあり、金融機関も在宅勤務で窓口やキャッシュコーナーに配置する職員も減り、そういうことで犯罪が増加することが懸念されることから、引き続き、気を緩めることなく、しっかりと対応願いたい。」旨の発言があった。

#### (8) 京都府暴力団排除条例に基づく勧告の実施について

刑事部長から、組織犯罪対策第二課及び山科警察署は、京都市内の飲食業を営む男性が、指定暴力団員の男に用心棒の役務の提供を受けることの対償として、複数回にわたり現金を交付したとして、京都府暴力団排除条例に基づく勧告を実施したことについて報告があった。

#### (9) 令和2年中の交通事故発生状況について

交通部長から、令和2年中の京都府内の交通事故発生状況、地域別・時間帯別等の死亡事故の発生状況等について報告があった。

委員から、「京都は学生の街で、自転車も多く、事故やマナー違反も多いと思われるので、自転車に係る事故について検討が必要と思われる。」旨の発言があり、交通部長から、「ご指摘のとおり、自転車事故を防止するために、分析と対策をしっかりやってまいりたい。」旨の回答があった。

他の委員から、「先日の新聞紙面で交通事故死が最小であったと掲載されていたが、一方で高齢者の乱横断が問題視されており、警察は高齢者の交通安全教育に取り組むとあったが、何か良い案はあるのか。」旨の質問があり、交通部長から、「真新しいものはないが、高齢者に対する反射材の頒布等の各種取組を関係機関等とも連携して強化していきたいと考えている。」旨の回答があった。

他の委員から、「これから高齢者も増えてくるので、免許更新等もしっかり考えていく必要があると思われる。」旨の発言があった。

#### (10) 小型無人機等の飛行に係る通報状況について（令和2年中）

警備部長から、令和2年中の重要施設の周辺地域の上空における小型無人機等の飛行に係る通報状況について報告があった。

#### (11) 監察案件

首席監察官から監察事案について報告があった。

#### (12) 本部長総括報告

本部長から、「今年もコロナ禍で多難なスタートとなっておりますが、願わくば昨年よりは良い年になるように取組を充実してまいります。

本日の会議で報告した犯罪情勢と交通事故は、いずれの件数も大きく減少していますが、その原因の一つは、府民の皆さんや行政の方々と一体となった協力があったこと、もう一つは、新型コロナウイルスの感染拡大により街頭の人出が減少したという昨年の特殊事情であると考えています。今年以降も、行政と府民の皆さんのご協力を得た活動は継続していきますが、他方で、いつかはコロナ禍は終息するので、それが犯罪や交通事故の発生を増加させる要因となる可能性も念頭に置きながら、また、一方で特殊詐欺等コロナを逆手にとる犯罪もあるので、十分注意してまいります。

コロナに関して付言しますと、行政当局が繁華街の飲食店に対して見回りや注意喚起をしていますが、警察庁からその対応に関して連携を保つように指示が来ています。府市の職員が、飲食店に対して注意喚起する際、これに警察官が同行するなどして、トラブル防止に努めて貰いたいというものです。そういったあくまでも現行法の範囲内の連携ではありますが、我々も感染拡大防止に寄与できればと考えています。

最後に、本日の公安委員会は初めてのウェブ会議で、音量や画像等で不十分な点もありましたが、今後は練度を高め、スムーズな対応ができるよう努めてまいります。」旨の発言があった。

### 3 個別報告

#### 当面の行事予定等について

公安委員会補佐室長から、次回の公安委員会定例会議及び出席予定行事等について報告があった。

### 4 決裁

#### (1) 東山警察署及び下京警察署協議会委員の委嘱替えについて

広報応接課担当補佐から、京都府東山警察署及び下京警察署協議会委員が辞職を申し出たことに伴い、当該警察署長から委員2人の解職及び後任者2人の委嘱が上申されたことについて説明があり、審議の上、決定した。

#### (2) 公安委員会宛て苦情等申出について（受理2件・処理2件）

公安委員会補佐室室長補佐から、公安委員会宛ての苦情等申出に関して、受理2件の報告があり、処理方針を決定した。また、処理2件について調査結果及び通知案の説明があり、審議の上、通知内容を決定した。

### 5 聴聞

#### 運転免許関係行政処分について

交通部聴聞官から、道路交通法の規定に基づく運転免許の行政処分に係る聴聞、意見聴取の結果について説明があり、審議の上、22件の行政処分を決定した。